

私立大学図書館協会 2011年度第2回協会ホームページ委員会議事要録

日 時：2011年7月15日(金) 13:30-17:30

場 所：広島工業大学 五日市キャンパス 三宅の森 Nexus21 10階スカイテリア

出席者：安東正玄（立命館大学・サブアドミニストレータ）、井上瑞枝（広島工業大学）、

梅田順一（明治大学・アドミニストレータ）、社家彰夫（広島修道大学）、

土屋寛子（東京農業大学）、中村直美（愛知大学）、野原文子（立教大学）

濱生快彦（関西大学・委員長）、廣松亜矢子（熊本学園大学）、村上諭司（桃山学院大学）

欠席者：千葉久仁子（明治学院大学）

[敬称略]

[配布資料]

- ・2011年度私立大学図書館協会第2回協会ホームページ委員会議事次第
- ・2011-2012年度私立大学図書館協会ホームページ委員名簿
- ・ホームページ委員会宛、私大図書館協会長校・立教大学からの依頼文書（2011年7月15日付）
- ・現行ホームページのページ数一覧
- ・現行ホームページの階層表
- ・WEBサイトリニューアルの提案書
- ・私立大学図書館協会 講演・研究発表・研修会の資料公開状況

[議題]

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況報告
2. 私立大学図書館協会東地区総会、西地区総会の報告
3. 「東日本大震災被災地域加盟館に対する支援」ページでのアンケート結果
4. 会長校からの依頼事項について
5. 協会 HP への新規設置 Web ページについて
6. その他

今回の進行役は濱生氏（関西大学）、書記は土屋（東京農業大学）が務めた。

[報告事項]

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況報告

東西地区部会、各地区協議会、協会の各 HP 更新状況について、各委員より報告があり、各種行事予定・開催通知・会議録などが主な更新内容であった。

井上氏から研究会の動画記録を DVD で配布する件について報告があり、9月13・14日開催予定の中国・四国協議会研究会の中の講演のみ動画記録を撮り、DVDとして西地区部

会加盟校に配布することが6月の総会・役員会で了承され、補助金として6万円が支給されることとなった。東西合同役員会における予備費の有効活用の呼びかけに応えたものである。

2. 私立大学図書館協会西地区総会の報告

6月17日に行われた西地区部会総会について、社家氏から報告があり、加盟校から意見が出され、各種研修会などの要綱のHP掲載、研修会などに関連した質疑ができるような仕組みづくり、研修会などの記録動画の配信、を要望するものであった。

前期ホームページ委員会からの引継事項でもあり、協議事項で取り扱うこととした。

3. 「東日本大震災被災地域加盟館に対する支援」ページでのアンケート結果

野原氏より経過報告があり、8割強の加盟館から回答があった。被災館からの要望としては、ブックリターンポストの提供、書架落下防止策の情報共有を求める意見などがあり、ブックリターンポストについては対応も実現しているとのこと。また、会長校図書館館長から、アンケート結果をふまえ、グーグルマップなどを利用し被害情報等を図式化できないかとの要望があり、検討中とのこと。廣松氏から、既存の提供事例として save MLAK について情報提供された。

【協議事項】

1. 会長校からの依頼事項

(1). 動画配信について

実現に向けた課題としては以下の点が挙げられた。

- ① ホームページ掲載に関わる技術的課題
- ② 録画技術の課題
- ③ 講演者への許諾

②録画技術の問題、③講演者への許諾、については各主催者に求められる課題であり、協会への答申内容にその点を明確にする必要がある。ただし、許諾を得る際には、動画へのアクセス権限の範囲によって提供方法に違いが出てくるので、共通認識を持つ必要がある。①ホームページ掲載に関わる技術的課題としては、圧縮技術の検討、ストリーム型とダウンロード型との選択などが挙げられる。現状のサーバではダウンロード型のみ対応可能であり、ストリーム型に対応するためには別サーバを用意する必要があり、利用のために月額経費が必要となる。また、協会サーバではなく、YouTube やニコニコ動画などのサイトを利用した運用も検討の選択肢として挙げられた。

長時間にわたる講演記録を動画で視聴する利用者がどれくらい見込めるのか、疑問の声も挙げられた。動画に代わる提供方法として、今回の西地区の事例のような DVD 記録も考えられるが、媒体保存・貸出提供など会長校の負担増は否めないとの意見も出された。

以上の課題・条件を取りまとめ答申案を作成することとし、今後予定されている 8 月 31 日の東西合同役員会、9 月 1 日総会に提出できるようメーリングリスト等で意見収集し、濱生委員長が作成することとした。

(2). 業務委託化及びリニューアルについて

前期ホームページ委員会からの継続案件として今回の委員会でも引き続き検討することとし、まず、実際の更新作業に携わっている現委員に対して、業務委託化についての意思確認が図られた。2 年周期で担当校が持ち回ることや、担当校の技能格差も予測不可能であり、業務委託は避けられないとの見解で合意した。

業務委託に当たっては、現状ホームページの見直しは必須であり、配布資料の「ページ数」や「階層一覧」から、各地区の独自性や複雑さが再認識された。各地区に共通するメニューは統一し、地区独自で残すべきものだけは個別化する方向で検討された。しかし、「階層表」から各委員が見直し作業をすることは困難を極めることが予想され、コンサルタント業者による分析も提案された。

種々検討の結果、協会への答申の時間制約もあるため、ホームページ作成業者 3 社ほどに改定案のプレゼンテーションを依頼することとなった。仕様・条件については委員長並びに正・副アドミニストレータに一任するが、基本事項としては以下のとおりである。

- ・現状の HP を材料に統一できる項目は統一し、独自のものは残す。
- ・予算上限の枠内に収める。
- ・次年度以降の保守契約を前提とする。

次回、ホームページ委員会の開催地を東京方面とし、業者によるプレゼンテーションを実施することとした。なお、業者の候補があれば、委員長あてに連絡することとした。

2. 協会 HP への新規設置 Web ページについて

加盟校からの要望対応や HP リニューアルを進める間に、少しでも使いやすいページとするために、各種講演・研究発表・研修会の資料を一元的に公開できるよう新規ページの提供が野原氏から提案された。各地区ページへのリンク集であることが確認され、了承された。各委員は、担当範囲の「資料公開状況」を確認するとともに、資料掲載の際の講演者への許諾についても確認し、野原氏へ報告することとした。

3. その他

- (1). 次回より、委員会の議事進行を効率化するため、各 HP の更新状況については、事前に委員長あてにメールで連絡し、全体を取りまとめうえで確認することとした。
- (2). 第 3 回ホームページ員会は、11 月 11 日(金) 13 時開始、明治大学駿河台キャンパスを会場とすることとなった。